

今後の行財政運営に関するアンケート

(目的)

このアンケートは、委員のみなさんの行財政運営に関する意識や考え方について、あらかじめ伺うことで、第2回以降の町民会議の議論をより深めていくために行うものです。

(記入にあたってのお願い)

- ・ ご回答は、当てはまる番号を○で囲んでください。
- ・ ご記入は、鉛筆またはボールペンでお願いします。
- ・ ご回答いただいた調査票は、7月22日(金)までに返信用封筒にてご返送ください。

(問い合わせ先)

箱根町企画観光部企画課 担当： ^{つしま}辻満
電話 0460-85-9560 FAX 0460-85-7577
E-mail:web_tokuteiseisaku@town.hakone.kanagawa.jp

箱根町の行財政運営について、あなたのご認識をおうかがいします。

1 町の財政状況について

問1 町では、今年度から固定資産税の税率の見直しを行いました。財政状況が以前から厳しいことをご存知でしたか。(いずれか1つに○をつけてください)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 よく知っていた | 2 ある程度知っていた |
| 3 あまり知らなかった | 4 まったく知らなかった |

問2 町では財政状況のひっ迫に対し、これまでも職員削減や支出の見直し、町税徴収率の向上などの取組みを行ってきたことをご存知でしたか。

(いずれか1つに○をつけてください)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 よく知っていた | 2 ある程度知っていた |
| 3 あまり知らなかった | 4 まったく知らなかった |

問3 町の特徴として、年間約2,000万人の観光客を受入れるため、ごみ処理や消防・救急、下水道などにかかる経費が、人口規模の割に多いことをご存知でしたか。

(いずれか1つに○をつけてください)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 よく知っていた | 2 ある程度知っていた |
| 3 あまり知らなかった | 4 まったく知らなかった |

2 町からの情報提供について

問4 あなたは、町政に関する情報を、主にどのような方法で得ていますか。
(2つ○をつけてください)

- | | | | | | |
|---|-------------|----------------------|--------------|---|--------|
| 1 | 広報はこね | 2 | 町のホームページ | 3 | 防災行政無線 |
| 4 | 携帯電話へのメール配信 | 5 | 公共施設の掲示板、掲示物 | | |
| 6 | 新聞、テレビ、ラジオ | | | | |
| 8 | その他 | <input type="text"/> | | | |

問5 あなたは、行財政運営についての情報公開について、どのように思いますか。
(いずれか1つに○をつけてください)

- | | | | |
|---|----------|----------------------|--------|
| 1 | 十分満足している | 2 | 満足している |
| 3 | やや不十分である | 4 | 不十分である |
| 5 | その他 | <input type="text"/> | |

問6 あなたは、行財政運営に関して、どのような情報提供を充実すべきと思いますか。
(いずれか1つに○をつけてください)

- | | | |
|---|--------------------------------|----------------------|
| 1 | 予算・決算など財政状況についての情報 | |
| 2 | 財政状況が厳しい要因についての情報 | |
| 3 | 行財政改革の取組み状況についての情報 | |
| 4 | 行財政運営に大きく影響を与えるような事業や計画についての情報 | |
| 5 | その他 | <input type="text"/> |

3 町民のまちづくりへの参加について

問7 あなたは、町民が行政に積極的に参加できる仕組みづくりができていると思いますか
(いずれか1つに○をつけてください)

- | | | | | | |
|---|----------|----------------------|-----------|---|-------|
| 1 | 十分できている | 2 | ある程度できている | | |
| 3 | やや不十分である | 4 | 不十分である | 5 | 分からない |
| 6 | その他 | <input type="text"/> | | | |

問8 あなたは、町民が積極的に行政に参加して行くために、どのようなことを進めて行くべきだと思いますか。（2つ〇をつけてください）

- 1 定期的に町内をまわり、説明会や意見を聞く場をもうける
- 2 町民や団体の要請で、町の職員が出かけて説明する仕組みを充実させる
- 3 ボランティアを育成し、できるだけ各団体にまかせる
- 4 町の仕事でも町民にできる仕事は、できるだけ町民にまかせる
- 5 町の審議会などにもっと多くの市民を参加させる
- 6 事業の計画段階から町民が参加できる仕組みを充実させる
- 7 わからない
- 8 その他

4 行財政運営の進め方について

問9 あなたは、今後の行財政運営の方向性について、どのようにお考えですか。（いずれか1つに〇をつけてください）

- 1 町民サービスを維持・充実するために、町民全体の負担が増えても仕方がない
- 2 町民サービスを維持・充実するためなら、直接利用者の負担を増やすべきであり、町民全体の負担を増やすべきではない
- 3 町民サービスを維持・充実するために、町民全体と直接利用者の負担のバランスを取りながら、負担を考えるべきである
- 4 町民の負担が増えるなら、町民サービスを維持・充実する必要はない
- 5 その他

問10 あなたは、財政健全化を進めるうえで、特に重視すべきと思うことは何ですか。（いずれか1つに〇をつけてください）

- 1 歳入（収入）を増やす方策を考える
- 2 歳出（支出）を減らす方策を考える
- 3 歳入（収入）の増と歳出（支出）の減をバランスよく行う
- 4 その他

5 行財政運営で取り組むべきこと

問11 町では昨年、行財政改革アクションプランを策定し、取組みを行っています。
あなたは、次に掲げる取組みのなかで、どれが特に重要であると思いますか。
(この列の数字に3つ〇をつけてください)

	重点項目	取組みの方向性	主な推進項目
1	健全な財政運営	中期財政見通しに基づき、将来の財政状況を把握したうえで、町債発行額の抑制や、特別会計の経営健全化を図り一般会計からの繰出金の抑制に努めるなど、将来にわたって健全で安定的な財政運営を行います。	<ul style="list-style-type: none"> 財政調整基金の残高確保 特別会計の健全経営
2	受益者負担の適正化	これまで内部努力による削減型の行政改革を中心に進め、使用料・手数料の改定は見送ってきたことから、改めて、行政サービスの提供にあたり受益者負担の考え方を整理したうえで、定期的な見直しを行い、受益と負担の公平性を確保します。	<ul style="list-style-type: none"> 使用料・手数料の見直し 固定資産税不均一課税の見直し
3	自主財源の確保	自主財源の根幹である町税等の徴収率向上を図るとともに、新たな財源として、ふるさと納税やホームページバナー広告等の税外収入の積極的な確保に努めます	<ul style="list-style-type: none"> 徴収率の向上 新たな自主財源の確保
4	町有財産の適正管理	町が保有・管理する財産のうち、将来にわたり活用する必要性が薄れた財産については、売却による歳入確保を目指すとともに、町有財産の有効活用による適正管理を図ります	<ul style="list-style-type: none"> すすき草原駐車場協力金等による有料化の検討 未利用土地の売却促進
5	事務事業の見直し	限られた財源のなかで、新たな行政需要に対応していくためには、コスト意識を高め、事務事業全般について不断の見直しに努めるとともに、「選択と集中」による事業の重点化を図ります	<ul style="list-style-type: none"> 街路灯のLED化 ごみ収集体制の見直し
6	民間活力の活用	これまでも民間委託を進めてきましたが、民間でできるものは極力民間に委ねることを基本として、費用対効果や効率性等を考慮しながら、民間活力を活用し、質の高い行政サービスの提供に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> レイクアリーナ箱根の運営見直し 窓口業務の民間委託導入の検討
7	行政組織の効率化	次期総合計画策定に伴う組織の再編、定員管理の適正化、適材適所の人員配置を図ることで、時代の要請に応えることのできる適正な組織体制に努めます	<ul style="list-style-type: none"> 行政組織機構の見直し 消防職員の定数削減
8	自律型の人材育成	多様化・複雑化する住民ニーズに的確かつ柔軟に対応できる人材を育成するため、新たに人材育成基本方針を策定するとともに、業務改善制度を活用し、常に問題意識をもって、自ら課題の発見・解決に努める職員を育成します	<ul style="list-style-type: none"> 業務改善制度の推進 職員の人材育成
9	公共施設マネジメント	経営的観点から公共施設の量・質・コストの見直しを図り、安心して利用できる公共施設を持続的に提供するために、公共施設再編計画を策定し、計画的に施設の再編を進めていきます。	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の計画的な再配置
10	地方創生の推進	人口減少社会の進展に対応するため、これまで最重要課題として取り組んできた子育て支援施策をさらに充実させるとともに、積極的な定住化施策を展開することで、活力ある地域社会づくりに取り組みます	<ul style="list-style-type: none"> 定住化の促進 子ども子育て支援事業計画の推進
11	積極的な情報発信と情報共有	町民に開かれた透明性の高い行財政運営を推進するために、町政情報を様々な媒体を用いて分かりやすく町民に公開するなど、行政の説明責任を果たし、町民と行政の情報の共有化を進めます	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメント等意見聴取制度の見直し オープンデータの推進

問12 問11の現在の取組みのほかに、町が取組むべきと考える行政改革の取組みがあれば、お書きください。

問13 今後の人口減少社会に対し、活力ある社会を目指すために、町が取組むべきことについて、最も重視すべきことは、何だと思えますか。

- 1 観光を振興し、雇用を拡大させて、町内経済を活性化させる取組み
- 2 人口減少に歯止めをかけるための、若者の移住促進や定住などの取組み
- 3 子育て支援やワーク・ライフ・バランスなどにより、結婚、出産、子育ての希望をかなえる取組み
- 4 介護や認知症予防など、高齢者への施策の充実により、安心して暮らせる地域を目指す取組み
- 5 地域を担う子どもの教育環境の整備とふるさとを慕う気持ちの醸成を目指す取組み
- 6 その他

6 その他

問14 町の行財政運営に関する、意見、要望、不満について、自由にお書きください。

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご回答いただいた調査票は、平成28年7月22日（金）までに、別添の返信用封筒でご返送くださるようお願い申し上げます。